

データ分析のための統計入門 ～Excelで手を動かしながら学ぶ【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2025年7月16日(水) 10:30～16:30
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 有限会社ログ・インターナショナル 代表取締役 羽山博氏

【受講対象・レベル】

データ分析に関心を持ち、統計の知識を獲得し、業務への活用を考えている方

【習得できる知識】

- ・記述統計を学ぶことにより、売り上げや顧客の嗜好、製品のばらつきなどを数値化したり、可視化したりできる
- ・相関・回帰分析を学ぶことにより、「関係」を数値化したり、可視化したりできる。また、予測を行うことができる(歩数・築年数・面積から家賃を予測する、気温からCO2排出量を予測するなど)

【趣旨】

現在では、これまで想像もできなかったほどの大量のデータが収集・蓄積されています。それらのデータを適切に取り扱い、分析を行うことが、どの分野でも重要な課題となっています。また、実験などから得られる限られたデータから集団の姿を推測することもきわめて重要です。

このセミナーでは、Excelを操作しながら、そのために必要な基礎知識を身につけることを目指します。単に計算の方法を知るだけでなく、なぜそのような計算を行うのかといった仕組みの理解についても重点をお話します。単に手法を覚えるだけでなく、身近なデータを基に、実感を伴った理解を大切にします。

【プログラム】※内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認下さい。

- データの種類と基本的な取り扱い方
- データの可視化による分析
- 集団の特徴を見極める
 - 代表値を求めて分析する
 - 散布度を求めて分析する
 - (参考)点推定と区間推定
 - (参考)集団の中での位置を知る
- 項目同士の関係を知る
- 回帰分析による予測を行う
 - 単回帰分析による予測を行う
 - 重回帰分析による予測を行う
 - 回帰分析のテクニックと落とし穴
 - (参考)多項式回帰による予測を行う
 - (参考)時系列分析による予測を行う
- (付録) さらにその先に進むために

※(参考)の項目は、発展的な内容なので、資料のみの用意とします(時間があれば解説します)

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『Excelデータ分析【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>